

## 2、目 標 達 成 計 画

事業所名 いきいきハウス日吉町  
作成日 令和 7 年 2 月 3 日

### 【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題                                | 目 標                                          | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容                                                                           | 目標達成に要する期間 |
|------|------|---------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1    | 14   | カスタマーハラスメントを組み入れた人権教育・啓発活動の促進               | カスタマーハラスメントの具体的内容の周知と発信                      | ・カスタマーハラスメントの具体的内容について運営規程や重要事項説明書に追記。<br>・ハラスメント対策やサービス提供に際しての注意点等の研修を実施し、予防する観点も視野に入れていく。  | 12ヶ月       |
| 2    | 28   | 本人の能力やストレングスに着目した現状の介護計画作成                  | 利用者の変化を課題の抽出に繋げるため、介護計画の作成や見直しにチームで共有していく。   | ・時系列で把握した内容をフェース及びアセスメントシートに変更点や課題を印字を変えて記載し、変化のが共有を図る。<br>・頻度や時間等を具体的に明記し、チーム全体で共有できるようにする。 | 12ヶ月       |
| 3    | 37   | 行政及び地域との防災体制の共有とレベルアップ                      | 現状における防災についての課題を市と地域に向けて発信(共有)していく。          | ・安全安心まちづくり課や自治体と連携して避難等の課題を共有する。<br>・運営推進会議等で、防災に対しての議題を話し合う。                                | 12ヶ月       |
| 4    | 8    | 情勢を鑑み、多様な家族構成が予測されることから、権利擁護に関する制度の違いの把握が必要 | 日常生活自立支援事業及び成年後見制度の違いを学ぶことにより制度の内容を正しく理解できる。 | ・研修の実施。<br>・研修内容、構成の変更。<br>・OFF-JTの活用。                                                       | 12ヶ月       |